

ハンドボール No2

Japan Handball Association



- 日本選手権
- 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高専
- 中学生
- 小学生

公式記録用紙

チーム A				チーム B			
A 茨城県		B 大分県					

都道府県	市区町	会場	観客数	年	月	日	回戦
茨城県	常総市	水戸道第二高等学校体育館	722	2019	10	5	準々決勝

前半	A	B	延長	A	B	延長	A	B	7mスローゴロテスト	A	B
	7	11		10	26						

7m射率/総数	A			B			7m射率/総数
	1	2	3	1	2	3	
	1/1	108:21		3/3	28:18	29:29	

No.	チームA	G	W	Z'	Z''	D	DR	No.	チームB	G	W	Z'	Z''	D	DR
1	稲葉 沙海							1	廣田 美月						
2	田村 愛華							2	清水 愛果	/					
3	加藤 晴桜	4	/					3	三浦 那月		/				
4	中村 彩名	2						4	高橋 舞	3					
⑤	竹村 ひなた	5						⑤	後藤 ほたる	7					
6	倉持 花帆							6	高橋 唯	/					
7	吉田 彩希	3						7	山崎 晶						
8	風見 はる	3						8	石川 空	3					
9	布田 咲							9	萩尾 ほのか	11					
10	上透野 空	2	/					10	三浦 那有						
11	服部 月鈴		/					11	安東 里紗						
12	加藤 芽依							12	幡東 妃美希						
0								0							
0								0							
0								0							
0								0							
役員A	飯田 健一							役員A	瀬元 泰昭						
役員B	飯村 裕志							役員B	島村 祐輔						
役員C	塚田 薫宜							役員C	佐々木 隆成						
役員D	立原 藍							役員D							

A	飯田 健一	チーム役員A 署名	チーム役員B	瀬元 泰昭	B
---	-------	-----------	--------	-------	---

特記事項

レフェリー	小田 健介	鈴木 孝明	署名	小田 健介	鈴木 孝明
TD	海江田	本田		海江田	本田
JHA オフィシャル	中野 利一			中野 利一	

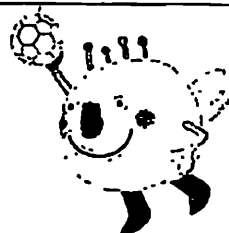
得点(G)、警告(W)、退場(Z)、失格(D)、報告書付失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019

試合結果・戦評報告書

競技日	10月5日(土)	試合番号	E-n	回戦	準々決勝
種別	少年女子	会場	水海道第二高等学校体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
大分県			茨城県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
26	11	前半	7	19	
	15	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTG			

戦評	<p>ベスト4をかけてインターハイ3位の大分高校を中心とする大分県と地元の応援を背にする茨城県が対戦する。序盤、硬さが見られる茨城県のミスで大分県は⑨萩尾の速攻で先制、そして7mスローで連取する。一方、茨城県⑩上遠野の気迫に満ちたミドルシュートで取り返す。大分県⑨萩尾のサイドシュート、⑤後藤の速攻による得点の後、両チームゴールが遠のく。茨城県は7人攻撃で状況を打開しようとするが、得点に至らない。大分県は②清水を中心とする華麗なパスワークから⑤後藤がカットインシュートを決める。茨城県③加藤がカットインシュートを決め、大分県の退場を誘う。茨城県⑧風見、⑦吉田、③加藤の得点で6対5の1点差まで詰め寄る。しかし、大分県⑥高橋唯のカットイン、④高橋舞のディスタンスシュートなどで追撃を許さない。茨城県④中村が得点を重ねるも大分県②清水の単独突破による得点で、11対7の大分県リードで前半を終える。</p> <p>後半は茨城県⑤竹村のサイドシュートで幕を開け、お互い点の取り合いとなる。茨城県はパスカットから速攻が出始め、2点差となる。大分県⑧石川を投入し、その⑧石川がミドルシュートを決めるが、茨城県⑧風見が1点差とするミドルシュートを決める。大分県⑨萩尾の3連続得点、⑤後藤の速攻などで5連取し、6点差とする。茨城県は⑨加藤がカットイン、⑦吉田がサイドシュートを決め、執念を見せる。後半25分茨城県は逆転を狙い、ダブルマンツーマンDFをつけるが、大分県⑨萩尾、⑤後藤、⑧石川が得点を決める。終盤、茨城県⑤竹村が意地のカットインシュートを2本決めるが、及ばず26対19で大分県が勝利した。両チームの速攻と大分県の多彩なオフェンスが光る好ゲームであった。</p> <p style="text-align: right;">(第74回国民体育大会 少年女子準々決勝 大分県-茨城県)</p>
-----------	---



記載者氏名	山本 達也
送信日時	月 日 () :
送信者サイン	